



東京教区時報

きょうくニュース

第590号
2024年9月29日
日本聖公会東京教区
港区芝公園3-6-18
編集 広報委員会

WEB:<http://nस्क.org/tokyo> E-MAIL:comm.tko@nस्क.org Phone:03-3433-0987 Fax:03-3433-8678

公 示

救主降生 2024年9月16日
日本聖公会 東京教区主教
主教 フランシスコ・ザビエル 高橋宏幸

日本聖公会東京教区第145（定期）教区会を下記のように招集します

記

日 時 2024年11月16日（土）
正午から午後5時30分まで
場 所 開会聖餐式 聖アンデレ主教座聖堂
議 場 聖アンデレホール
東京都港区芝公園3-6-18

書記を次のように任命します
司祭 ヤコブ 荻原 充
執事 パウロ 福永 澄

以上

◇9月の代禱・信施奉獻先

▽わかちあい募金のため▽山谷兄弟の家伝道所ま
りや食堂の働きのため▽心臓病児保育活動のため
▽「こども食堂」の活動支援のため▽カパティラ
ンの働きのため

◇共育プロジェクト 10月の黙想会

参加費無料、事前予約不要

【テゼの歌・アイコン・沈黙】

日時：10月23日（水）19時

場所：インマヌエル新生教会

ファシリテーター：植松 功

インマヌエル新生教会「夕の黙想会」と共催

自由献金有

【イメージを用いて祈る】

日時：10月31日（木）7時

場所：神田キリスト教会

ファシリテーター：上田 亜樹子司祭

▽ランチタイムコンサート

日時：10月4日（金）12時20分～50分

場所：聖パウロ教会

2023年日本聖公会宣教協議会からの呼びかけ ここからまた歩きはじめよう

～いのちに仕え、となりびととなるために～

1. 神の み声に耳を傾けよう
2. 人々の声に耳を傾けよう
3. 世界の声に耳を傾けよう

演奏：阿部 翠（オルガン）

入場無料

▽小金井聖公会 講演会

～やすらぎの響きに包まれて～

パストラル・ハーブのつどい

日時：10月5日（土）13時半～15時

場所：小金井聖公会

パストラルハーブ奉仕者のお話と演奏を聴きま
す。入場無料

▽礼拝音楽プログラムⅡ 牧師館の娘たち

日時：10月12日（土）14時

場所：聖公会神学院諸聖徒礼拝堂

講演：山口みどり（大東文化大学教授 社会史）

オルガン：岩崎真美子（聖公会神学院オルガニスト）

定員：40名（事前申込制）

今週・来週の予定

9月29日～10月12日

29（日）	聖霊降臨後第19主日
10月	
3（木）	共育プロジェクト
5（土）	合同堅信式（主教座） 北関東教区・東京教区 合同教役者会
6（日）	聖霊降臨後第20主日
8（火）	礼拝音楽委員会（Web） 信仰と生活委員会
10（木）	100周年記念誌
12（土）	会計・監査担当者会（聖アンデレ）

聴講料：1000円（当日受付にて）

参加申込みはメール（ctc-pray_music@ctc.ac.jp）にて9月30日から10月7日までに事前申し込みをしてください。詳細は教区ホームページをご覧ください。

▽歌による夕の祈り

日時：10月20日（日）16時（15時半開場）

場所：立教大学新座キャンパス

聖パウロ礼拝堂（新座チャペル）

入場無料・予約不要

指揮：小橋 遼、奉唱：Amplus Choir、オルガン：守 航平、チェロ：石原 咲

演奏曲目：Byrd「Sing Joyfully」、Purcell「Evening Service in G minor」

坂本日菜「主の祈り」（委嘱初演）、Irerand「Greater love hath no man」

今年も「歌による夕の祈り」が立教学院聖パウロ礼拝堂にて献げられます。スタンドグラスから美しい光が差し込む中、音楽と共に日々に思い馳せる祈りの時間は格別です。今年は「主の祈り」を坂本日菜さんに作曲いただき、初演させていただく新しい試みも予定しております。皆さまのご参加をお待ちしております。

問い合わせ：Amplus Choir（アンプルスクワイア）

メールアドレス：amplus.choir@gmail.com

▽「東京同宗連」第24回部落解放基礎講座

「宗教者とハンセン病差別問題（仮）」

日時：10月30日（水）13時～16時15分

場所：【研修】国立療養所多摩全生園・ハンセン病資料館

【講演】清瀬聖母教会

講師：浜崎眞実氏（カトリック相模原教会主任司祭）

申込み・問い合わせ先：mission-sec.tko@nssk.org / 03-3433-0987（月曜9時半～17時半）

人権委員会・教区事務所宣教主事 福澤 まで

申込み締切：10月11日（金）

申込み締切：10月11日（金）

▽環境保全・命を祝う礼拝

～被造物の回復を祈る～

日時：11月9日（土）14時

場所：聖アンデレ主教座聖堂

司式：主教フランシスコ・ザビエル 高橋 宏幸

説教：司祭 ステパノ 卓志雄

被造物の季節 2024

9月1日から10月4日（アッシジの聖フランシスコ日）は「被造物の季節」です。世界中のクリスチャンの間で様々な取り組みが行われています。

2024年テーマ 「被造物とともにあって、希望し行動しよう」

「気候危機に直面するこの時、神の創造物を守ることは、世界中の教会のキリスト者にとって霊的な責務です。「被造物の季節」は、私たちに対して地球の生命を守り、維持し、再生するために、祈りと行動で団結するよう促してきました。だからこそ、正教会のリーダーシップに鼓舞されて、アングリカン・コミュニオンはこのエキュメニカルな季節に熱心さをもって協力します。私は世界の聖公会の皆さんに、キリスト教会の一致を祈り、神が私たちに託されたものを守り再生するというキリストの呼びかけに従うことを勧めます。」

～ アングリカン・コミュニオン カンタベリー大主教 ジャスティン・ウェルビー ～

詳しいガイドは英文ですが、こちらからご覧になれます。

<https://drive.google.com/file/d/12M3weSD4D2mvjCiI3Mxen3JQZ5Rrazz3/view>

